

平成20年度 第2回倉敷市環境審議会

日時 平成21年2月19日(木) 10:00～

場所 倉敷市水道局庁舎 3階 大会議室

1 開会・あいさつ

2 議 事

(1) 倉敷の環境白書について

(2) 倉敷市緑の基本計画(水と緑のシンフォニー計画)の進捗状況について

3 報告事項

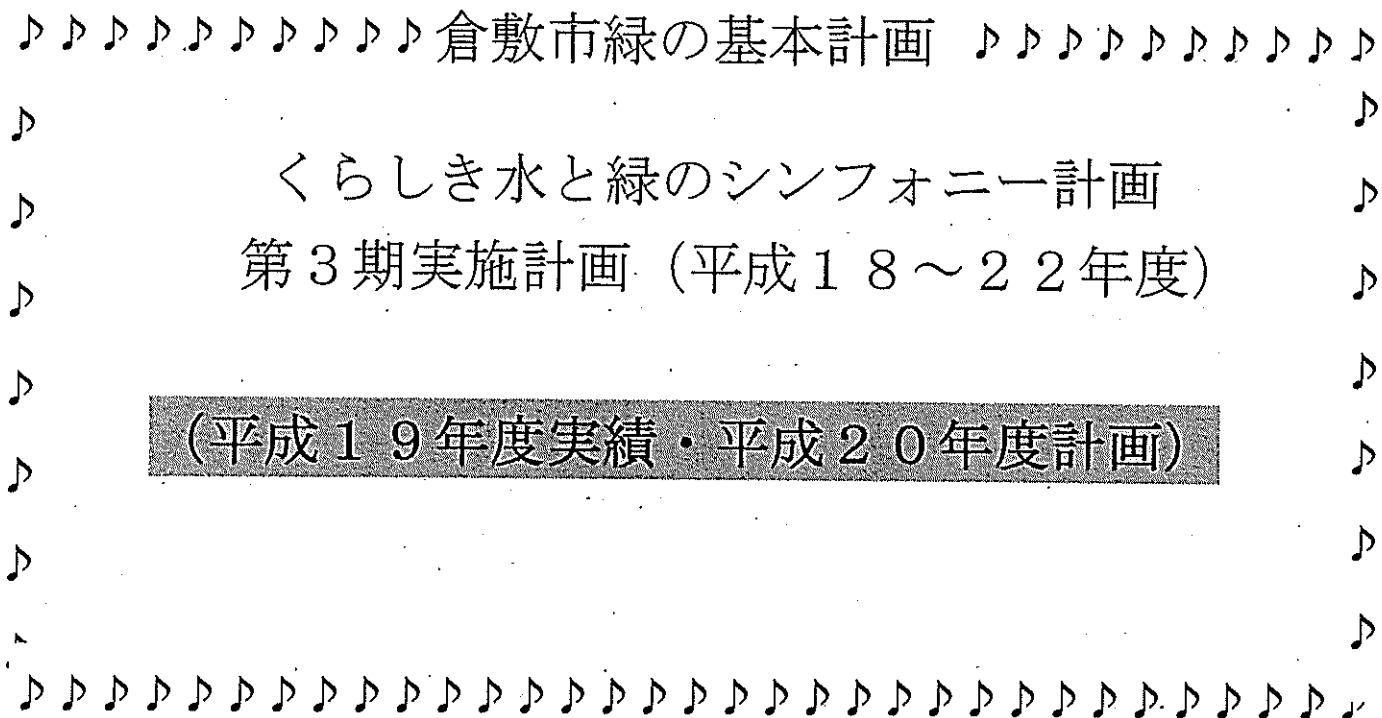
(1) 地球温暖化防止活動実行計画策定について

(2) 倉敷市第2次環境基本計画策定について

(3) 水島コンビナートエコ通勤について

4 その他

5 閉 会



倉 敷 市
（土木部公園緑地課）

1 緑を守る (1)自然との共生

具体的 施策	第3期実施計画(平成18～22年度)		計 画 年 次	19年度実績		20年度計画		所管課
	事業名	事業内容		事業名	事業内容 (事業費 千円)	事業名	事業内容 (事業費 千円)	
ア 市街地 周辺の 緑の保 全	開発行為等の規制 及び指導	開発行為にあたって自然環境保全法、都市計画法、倉敷市 開発行為指導要綱等の趣旨により、緑の保全が図られるよ う規制・指導する。	継続	開発行為等の規制 及び指導	許可件数 197件 (411,967㎡)環境 許可件数 479件 (438,814㎡)開発	開発行為等の規制 及び指導	継続	環境政策課 開発指導課 公園緑地課
	土石採取の規制及 び指導	倉敷市土石採取指導要綱により土石採取にあたって、災害 防止・景観保全の両面から規制や跡地の緑化指導を行う。	継続	土石採取の規制及 び指導	採取協議件数 1件 (9,473㎡)	土石採取の規制及 び指導	継続	環境政策課 開発指導課
	土砂等による土地の 埋立の規制及び指 導	倉敷市土砂等による土地の埋立て等の規制に関する条例 により土地の埋立て、盛土及びたい積にあたっては、災害 の防止及び生活環境の保全の両面から、規制や跡地の緑 化指導を行う。	継続	土砂等による土地 の埋立の規制及び 指導	許可件数 21件 (73,940㎡)	土砂等による土地 の埋立の規制及び 指導	継続	
	向山地域自然環境 調査の実施	野生動植物の生態状況等、向山地域の自然環境調査につ いて現地調査を行うとともに、情報が寄せられた未調査の 巨樹の現状等を把握する。	継続	向山地域自然環境 調査の実施	野生動植物の生態状況等、向山地域の自 然環境調査について現地調査を行うととも に、資料を収集・整理した。 (700)	向山地域自然環境 調査の実施	継続 (581)	
イ ふるさと の緑の 保全	巨樹・老樹等の保護	自然保護監視員や市民からの情報をもとに、巨樹・老樹等 の調査、「くらしきの巨樹・老樹」への認定を行い顕彰する。	継続	巨樹・老樹等の保護	把握している巨樹の保存状態、育成状態 を再調査するとともに、情報が寄せられた 未調査の巨樹の現状を把握し、新たに6 本の樹木を認定した。 (189)	巨樹・老樹等の保護	市民からの情報等をもとに巨樹・老樹等の 調査顕彰を行う。(420)	環境政策課
	市民緑地の調査・研 究	土地所有者との契約により、緑を保全するとともに、市民に 公開できる市民緑地について、適所の調査・研究を行う。	継続	市民緑地の調査・研 究	土地所有者との契約により、緑を保全する とともに、市民に公開できる市民緑地につ いて、適所の調査・研究を行った。	市民緑地の調査・研 究	継続	公園緑地課
	市指定天然記念物 松くい虫等防除事業	市指定天然記念物の防除対策として薬剤の地上散布を行 う。 松くい虫防除 2回 薬ダニ防除 1回	継続	市指定天然記念物 松くい虫等防除事業	薬剤の地上散布及び薬ダニ防除を実施。 ・影向の松(中帯江) ・雨笠の松(玉島黒崎) ・鳳凰の松(片島町) (178)	市指定天然記念物 松くい虫等防除事業	継続 (178)	文化財保護課
ウ 森林・農 用地の 緑の保 全	保全の実効性の確 保	10ha以上の大規模開発に対して、県・市・開発事業者の3者 で自然保護協定を結び自然環境の保全に努める	継続	保全の実効性の確 保	10ha以上の大規模開発に対して、7件の 自然保護協定を締結している。	保全の実効性の確 保	継続	環境政策課
	ふれあいの森整備 事業	ふれあいの森管理 平成10年度に県営事業による造成事業が完了したのに合 わせて、ふれあいの森広場等の周辺整備を行う。	継続	ふれあいの森整備 事業	ふれあいの森管理 39,800㎡ (3,165)	ふれあいの森整備 事業	継続 (2,894)	農林水産課
	美しい森管理事業	倉敷美しい森管理 県が整備を進めていた倉敷美しい森がオープンし、倉敷市 へ移譲されたのに伴い管理を行う。	継続	美しい森管理事業	倉敷美しい森管理委託 28,700㎡ (4,298)	美しい森管理事業	継続 (4,079)	
			新規	「倉敷市」40周年記 念事業(記念植樹) ・真備美しい森記念植樹 0.1ha 約250名の市民により、クスノキ、アベマ キ、コナラ、クニギ、センダン等の苗木約4 50本を植樹した。 ・倉敷美しい森記念植樹 0.3ha 約350名の市民により、クスノキ、アベマ キ、コナラ、クニギ等の苗木約600本を植 樹した。 (703)	19年度単年事業の ため、20年度は実 施しない。		企画課	
	松くい虫予防事業	松くい虫被害対策のため薬剤散布と被害木の伐倒駆除を推 進する。	継続	松くい虫予防事業	薬剤空中散布→109ha 薬剤地上散布→13ha 伐倒駆除→760㎡ (16,248)補6,289	松くい虫予防事業	薬剤空中散布→109ha 薬剤地上散布→13ha 伐倒駆除→900㎡ (18,012)補7,889	農林水産課

1 緑を守る (1)自然との共生

具体的 施策	第3期実施計画(平成18～22年度)		計 画 年 次	19年度実績		20年度計画		所管課
	事業名	事業内容		事業名	事業内容 (事業費 千円)	事業名	事業内容 (事業費 千円)	
ウ 森林・農 用地の 緑の保 全	水源林管理事業	間伐や撫育により水源林の保全を図る。	継続	水源林管理事業	新見市 220ha (19, 905)	水源林管理事業	新見市 220ha (17, 825)	農林水産課
	育成天然林整備事業	樹種転換事業—公益的機能松林を守るため、周辺松林を 広葉樹林等への転換を行う。 (倉敷・児島・玉島 10ha)	継続	育成天然林整備事業	松林保護樹林帯緊急造成事業 「改良1」 5ha (2, 715)	育成天然林整備事業	松林保護樹林帯緊急造成事業 「改良1」 5ha (2, 715)	
	林野火災予防啓発・ 広報	地区山火事予防協議会を中心に情報収集及び啓発活動を 推進する。	継続	林野火災予防啓発・ 広報	山火事予防チラシの配布 山火事予防協議会の開催 山火事予防看板の設置 山火事予防広報活動 (136)	林野火災予防啓発・ 広報	継続 (136)	
		山火事予防看板設置事業 幹線道路沿いや山道等に、タバコの投げ捨て防止の呼びか けを重点にした山火事予防看板を設置及び老朽化に伴う更 新を行う。	継続	山火事予防看板設 置事業	幹線道路沿いや山道等に、タバコの投げ 捨て防止の呼びかけを重点にした山火事 予防看板の点検を実施した。 備中県民局から山火事予防啓発物品とし てのぼり10枚受け取り。	山火事予防看板設 置事業	幹線道路沿いや山道等に、タバコの投げ 捨て防止の呼びかけを重点にした山火事 予防看板の設置、点検及び老朽化に伴う 更新及び補修を実施する。	消防予防課
		山火事予防啓発バレード 管内の山火事予防重点地域で、啓発バレードを実施し、広く 地域住民に山火事予防意識の高揚を図る。	継続	山火事予防啓発バ レード	未実施	山火事予防啓発バ レード	管内の山火事予防重点地域で、啓発バ レードを実施し、広く地域住民に山火事予 防意識の高揚を図る。	
		山林火災防御訓練 管内の山火事予防重点地域で、林野火災防御訓練を実施し 、地域住民に山火事予防意識の高揚を図る。	継続	山林火災防御訓練	管内の山火事予防重点地域で林野火災 防御訓練を実施し、地域住民に山火事予 防意識の高揚を図った。	山林火災防御訓練	管内の山火事予防重点地域で林野火災 防御訓練を実施し、地域住民に山火事予 防意識の高揚を図る。	
エ 河川・海 浜の緑 の保全	倉敷川植栽管理事業	ふるさとの川整備事業により、整備した。 倉敷川沿いの河川緑地、親水公園等の維持管理に努める とともに、絶滅危惧種に指定されたミズアオイの自生地の整 備・保全に努める。	継続	倉敷川植栽管理	・倉敷川植栽管理(22, 578) ・倉敷川ミズアオイ自生地整備(1, 337)	倉敷川植栽管理	倉敷川沿いの植栽管理を行うとともにミズ アオイ自生地の保全に努める。	耕地水路課

1 緑を守る (2)緑の活用

ア 探鳥コ ース・野鳥 観察地 の設定	探鳥コース・野鳥観 察地の設定	既設コースの案内板などの補修を随時行う。 探鳥に適した場所を探鳥コースとして指定し、案内板を設置 する。	継続	探鳥コース・野鳥観 察地の設定	新規探鳥コースの選定に向けて、事前調 査を行った。 (0)	探鳥コース・野鳥観 察地の設定	新規探鳥コースの選定に向けて、事前調 査を行う。また、船穂に探鳥コースを設置 する。 (240)	環境政策課
イ 水源の 森づくり 植樹の つどい	水源の森づくり植樹 のつどい	森林の持つ公益的機能の一つである水源かん養機能を有 した「森と水の源泉となる森林」を造成し、水源の確保を図る とともに、上流と下流での住民の交流を深める。	継続	水源林造成事業	・水源の森づくり植樹のつどい 平成19年度は実施なし。	水源林造成事業	・水源の森づくり植樹のつどい 新見市大佐の造林地において、倉敷市 民、新見市民の参加による植樹のつどい を開催する。 (1, 090)	農林水産課
			継続	水源の森整備事業	水源林測量設計 新見市大佐21. 19ha 平成14年度植栽地 約8. 96haの下刈 り実施 (9, 837)	水源の森整備事業	水源林造成 新見市大佐 4. 23ha コナラ、サクラ、モミジ、トチノキ等 (16, 000)	
ウ 緑のリサ イクル	緑のリサイクル事業	緑豊かな街づくりを推進するため、不要になった樹木を市が 譲り受け、希望者に譲渡することにより、樹木の有効な活用 を図る。	継続	緑のリサイクル事業	一般公開は未実施。 不要樹木の提供16件・246本 (289)	緑のリサイクル事業	平成21年1～2月に公開予定 サザンカ、ツツジほか (1263)	公園緑地課
計	事業数 18	事業費						

2 緑を増やす (1) 公共の緑化

第3期実施計画(平成18～22年度)

具体的 施策	事業名	事業内容	計画 年次	19年度実績		20年度計画		所管課
				事業名	事業内容 (事業費 千円)	事業名	事業内容 (事業費 千円)	
ア 都市公 園等の 整備	街区公園の整備	緑化重点地区内の公園整備を推進する。また、適正な配置で街区公園を設置する。	継続	街区公園の整備	用地取得 (64,965) 整備工事 (34,324)	街区公園の整備	用地取得 (76,468) 整備工事 (88,000)	公園緑地課
	近隣公園の整備	適正に配置し、住民に憩いと安らぎの場を提供する。 ・財の山公園 A=2.6ha ・溜川公園 A=2.0ha ・五島みなと公園 A=2.2ha	継続	財の山公園の整備	完了(H18)	財の山公園の整備	完了(H18)	
			新規	五島みなと公園の整備	実績なし			
	総合公園の整備	・倉敷総合公園 緑化推進の拠点となる都市公園を整備する。(緑化センター) ・酒津公園 景観・歴史的環境に配慮し、公園の再整備を行う。	継続	溜川公園の整備	用地取得 (97,053) 整備工事 (127,070)	五島みなと公園の整備	測量・設計	
			継続	倉敷総合公園の整備	倉敷総合公園及び都市緑化センター等の調査、研究	溜川公園の整備	用地取得 (68,753) 整備工事 (177,600)	
	風致公園の整備	・酒津八幡山公園 自然とふれあえる場を提供する。	継続	酒津公園の再整備	実績なし	倉敷総合公園の整備	倉敷総合公園及び都市緑化センター等の調査、研究	
	緑地の整備	・高梁川緑地		酒津八幡山公園の整備	調査・研究	酒津公園の再整備	調査・研究	
	緑道の整備	・八間川緑道 L=2.7km	継続	高梁川緑地	整備工事 (1,312)	酒津八幡山公園の整備	調査・研究	
	地区公園の整備	児島地区公園の整備	新規	緑道の整備	八間川沿いに花苗5,000株を年3回植栽した。	高梁川緑地	整備工事(10,000)	
			継続	児島地区公園の整備	水景施設の整備 43,023	緑道の整備	花苗を年3回植栽する。	
	公園の再整備	街区公園を魅力ある公園に再整備する。				児島地区公園の整備	なし	
	公園の開放	公園等の内、適所を市民に開放し、草花を栽培し楽しめる場等の提供に努める。	継続	公園の再整備	少子化対策、トイレ水洗化	公園の再整備	少子化対策、トイレ水洗化	
	街路事業	街路樹の植栽により道路の緑化を進める。	継続	公園の開放	市民による公園のイメージアップ事業	公園の開放	市民による公園内での花壇づくり	
	道路新設改良事業	新設の道路の植樹により緑化を進める。	継続	街路事業	畑貫線外1線 (44,637)	街路事業	該当なし	
			継続	道路新設改良事業	該当なし	道路新設改良事業	該当なし	
イ 道路の 緑化	「風の道」道路整備事業	鉄道跡地を緑豊かな自転車・歩行者道として整備する。	継続	「風の道」道路整備事業	「風の道」に花苗2,700株を年3回植栽した。 L=1,399m、W=3m	「風の道」道路整備事業	花苗を年3回植栽する。	児島建設課 公園緑地課
	フラワーボックスの設置	メイン通りにフラワーボックスを設置し道路を季節の花で飾る。	継続	フラワーボックスの設置	市内のフラワーロード(7.7km)のフラワーボックス(2,281個)に年3回花苗を配布した。	フラワーボックスの設置	継続	
								公園緑地課

2 緑を増やす (1) 公共の緑化

具体的 施策	第3期実施計画(平成18～22年度)		計 画 年 次	19年度実績		20年度計画		所管課
	事業名	事業内容		事業名	事業内容 (事業費 千円)	事業名	事業内容 (事業費 千円)	
ウ 河川・海 浜の緑 化								環境政策課 耕地水路課
エ その他 の公共 施設等 の緑化	保育園花いっぱい 事業	地域の人が安らぐ空間づくりとして、市内保育園の花壇の整備、充実を図る。	継続	保育園花いっぱい 事業	地域の人が心安らぐ空間づくりとして市内 24園2分園の花壇の整備充実を図った。	保育園花いっぱい 事業	地域の人が心安らぐ空間づくりとして市内 23園2分園の花壇の整備充実を図る。	保育課
	公共施設緑化事業	緑豊かな街並み空間をつくるため、保育園・幼稚園・学校等の既存のコンクリート塀等を撤去し、生垣設置を進める。	継続	公共施設緑化事業	学校等のブロック塀を生垣にした。 第二福田小学校 (1, 291)	公共施設緑化事業	第三福田小学校 (2, 000)	公園緑地課
	ポンプ場の場内緑 化整備	下水整備に伴うポンプ場に植栽を行うことによって、緑豊かな周辺環境整備をする。	継続	ポンプ場の場内緑 化整備	玉島下水処理場内に花壇を整備した。 年3回植替 面積 140㎡ ペチュニア 350株 1回 マツバボタン 350株 1回 パンジー 350株 1回	ポンプ場の場内緑 化整備	玉島下水処理場内に花壇を整備する。 年3回植替 面積 140㎡ ペチュニア 350株 1回 マツバボタン 350株 1回 パンジー 350株 1回	下水施設課
	学校緑化整備	情操教育として学校緑化の推進を図る。	継続	学校緑化整備	情操教育として学校緑化の推進 中洲小学校 レッドロビン 28本 沙美小学校 マメツゲ 65本 川辺小学校 ソメイヨシノ 3本 倉敷南小学校 ヤマザクラ 40本 セイヨウカナメモチ 23 8本 ムベキ 392ポット (2, 997)	学校緑化整備	未定	教育施設課
オ 遊休地 の緑化	遊休地の植栽	使用されていない遊休地に暫定的に花や低木を植栽し、緑の空間をつくる。	継続	遊休地の植栽	各施設で実施	遊休地の植栽	継続	関係課
	地区花花壇の促進	使用されていない遊休地を、地区花いっぱい団体に提供し、地区花花壇として活用する。	継続	地区花花壇の促進	使用されていない場所を、地区花いっぱい団体に提供し、地区花花壇として活用した。	地区花花壇の促進	継続	公園緑地課
	子ども広場の整備	子ども広場の整備及び維持管理を図る。	継続	子ども広場の整備	子ども広場の整備及び維持管理 (3, 291)	子ども広場の整備	継続 (2, 143)	生涯学習課
	市民農園整備事業	遊休農地を利用した市民農園の維持管理を行う。	継続	市民農園維持管理	遊休農地を利用した市民農園の維持管理 (3, 768)	市民農園維持管理	継続 (4, 072)	農林水産課
			継続	市民農園開設事業	遊休農地を利用した市民農園の開設を行った。 福島第2市民農園23区画、昭和市民農園28区画 (5, 275)	市民農園開設事業	未定	

2 緑を増やす (2)民間の緑化

具体的 施策	第3期実施計画(平成18～22年度)		計 画 年 次	19年度実績		20年度計画		所管課
	事業名	事業内容		事業名	事業内容 (事業費 千円)	事業名	事業内容 (事業費 千円)	
ア 住宅等 民有地 の緑化	記念樹の配布	結婚・誕生を記念して苗木を配布し、家庭の緑化を進める。	継続	記念樹の配布	結婚・誕生を記念して苗木を配布し、家庭の緑化を進めた。 10月 770本 3月 450本 (1,381)	記念樹の配布	継続 (1,491)	公園緑地課
	生垣設置の推進	緑豊かな街づくりに向けて、生垣設置に対し補助金を交付し生垣化を進める。	継続	生垣設置の推進	生垣設置者に補助金交付 (補助金交付件数 17件) (650)	生垣設置の推進	生垣設置者に補助金交付 (1,023)	
	地域緑化事業	緑の羽根による募金の見返り事業として地域・学校等に苗木を配布し、地域緑化を進める。	継続	地域緑化事業	地域・学校等に苗木を配布 配布箇所数 76箇所 配布数 1,233本 ソメイヨシノ他 (1,498)	地域緑化事業	地域・学校等に苗木を配布 (1,591)	公園緑地課
	緑地協定による民有地緑化の推進	緑地協定を締結することにより、団地などの民有地緑化を推進する。	継続	緑地協定による民有地緑化の推進	調査・研究	緑地協定による民有地緑化の推進	継続	
イ 工場・事業所の緑化	工場・事業所の緑化の推進	緑豊かな街づくりに向けて、積極的な緑化を推奨するとともに、生垣設置に対し補助金を交付し、生垣化を進める。	継続	工場・事業所の緑化の推進	開発協議時やホームページで生垣補助があることをPR。	工場・事業所緑化の推進	継続	環境政策課
	工場緑化の推進の育成	公害防止協定締結工場については緑地面積を拡大するよう指導する。また、工場立地法対象外の工場についても、法の趣旨に沿った緑化を指導する。	継続	工場緑化の推進の育成	公害防止協定(環境保全協定を含む)を平成19年度までに62件締結している。また、事前協議において、生産施設面積が増加する場合、緑化の指導を行った。84件	工場緑化の推進の育成	事前協議において、生産施設面積増加の場合、緑化の指導を行う。現地調査等を実施し、工場緑化を促進する。	
計	事業数 27	事業費						

3 緑を育てる (1)緑の維持管理

具体的 施策	第3期実施計画(平成18～22年度)		計 画 年 次	19年度実績		20年度計画		所管課
	事業名	事業内容		事業名	事業内容 (事業費 千円)	事業名	事業内容 (事業費 千円)	
ア ボラン ティア活 動との連 携	コミュニティ活動との連携	自治会、子ども会、老人クラブ等との連携を図り、地域に密着した公園等の維持管理を図る。	継続	コミュニティ活動との連携	自治会、子ども会、老人クラブ等との管理委託契約による公園等の維持管理	コミュニティ活動との連携	継続	公園緑地課
	ボランティア活動との連携	ボランティア団体と連携を図り、街路や公園緑地課の維持管理体制づくりを進める。	継続	ボランティア活動との連携	ボランティア団体と連携を図り、街路や公園の意地管理体制や緑化推進づくりを進めた。 福田公園 清掃活動 酒津公園 花苗植付活動	ボランティア活動との連携	継続	
イ 緑化知 識の向 上	パンフレットの作成・配布	緑の意義や維持管理に関するパンフレット等を作成・配布し、緑化知識の向上を図る。	継続	パンフレットの作成・配布	花と緑の推進会議においてパンフレット配布	パンフレットの作成と配布	継続	市民学習センター 各公民館
	講習会等の実施	講習会の実施や緑の相談所を通して、緑の育て方や維持管理について知識の向上を図る。	継続	講習会等の実施	花と緑の推進会議において講演会を実施	講習会等の実施	継続	
	講座の開催	講座を通して、庭づくり、花の栽培、剪定等の知識の向上を図る。	継続	講座の開設	市民学習センターでは、「夏休み家族で高梁川源流探検！」を開催し、参加者の水源の保全や緑化に対する意識の高揚を図った。また、「大菊づくりに挑戦してみよう」を開催し、菊の栽培に関する知識の習得とともに、緑化に対する意識の高揚を図った。(255) 公民館では、「家庭園芸」、「山野草」、「盆栽」、「ガーデニング」などの講座を開催し、植物の栽培に関する知識の習得とともに、緑化に対する意識の高揚を図った。	講座の開設	市民学習センターでは、「大菊づくりに挑戦してみよう」を開催し、菊の栽培に関する知識の習得とともに、緑化に対する意識の高揚を図る。 公民館では、「家庭園芸」、「山野草」、「盆栽」、「ガーデニング」などの講座を開催し、植物の栽培に関する知識の習得とともに、緑化に対する意識の高揚を図る。	
ウ 緑の維 持管理 体制の 強化	都市公園の管理	市民生活にゆとりとうるおいを与える都市公園の適正な維持管理を行う。	継続	都市公園の管理	都市公園の適正な維持管理 都市公園 627箇所 遊園 269箇所 (430, 526)	都市公園の管理	継続 都市公園 643箇所 遊園 269箇所 (395, 339)	公園緑地課 児島建設課 玉島建設課 真備建設課 船穂支所
	街路樹・緑地帯の管理	緑豊かな景観をつくる街路樹や緑地帯の適正な維持管理を行う。	継続	街路樹・緑地帯の管理 沙美緑地管理	街路樹、緑地帯の維持管理 使用状況の監視および不正使用の排除 (111, 296) (国県補助等2, 056)	街路樹・緑地帯の管理 沙美緑地管理	継続 (118, 118) (国県補助等2, 084)	
	公園等清掃管理委託事業	高齢者の生きがい対策事業として地域の公共の公園等の清掃管理を委託する。	継続	公園等清掃管理委託事業	高齢者の生きがい対策事業として地域の公共の公園等の清掃管理を委託した。 (46, 522)	公園等清掃管理委託事業	継続 (46, 916)	高齢福祉課
	瀬戸内海国立公園及び園地の管理	瀬戸内海国立公園及び園地の管理	継続	瀬戸内海国立公園及び園地の管理	瀬戸内海国立公園及び園地の管理 L・県補助等530 (23, 245)	瀬戸内海国立公園及び園地の管理	継続 (24, 136)	公園緑地課 児島建設課
	鷺羽山ビジターセンター及び田之浦パークセンターの維持管理	鷺羽山ビジターセンター及び田之浦パークセンターの維持管理	継続	鷺羽山ビジターセンター及び田之浦パークセンターの維持管理	鷺羽山ビジターセンター及び田之浦パークセンターの維持管理 (8, 322) (国・県補助等3, 493)	鷺羽山ビジターセンター及び田之浦パークセンターの維持管理	継続 (9, 017) (国・県補助等3, 942)	
	民間施設等の緑の維持管理の充実	民間施設において積極的かつ適正に緑の維持管理を行うよう推奨する。	継続	民間施設等の緑の維持管理の充実	緑の相談で対応した。	民間施設等の緑の維持管理の充実	緑の相談で対応する。	総務課 施設管理者
	公共施設等の緑の維持管理の充実	市庁舎をはじめとする公共施設において、適正な緑の維持管理を行う。	継続	公共施設等の緑の維持管理の充実	市庁舎緑地管理業務委託 市庁舎緑地除草等業務 市庁舎緑地内剪定等業務 (5, 490)	公共施設等の緑の維持管理の充実	継続 (5, 574)	

3 緑を育てる (2)市民による地域緑化

具体的 施策	第3期実施計画(平成18~22年度)		計 画 年 次	19年度実績		20年度計画		所管課
	事業名	事業内容		事業名	事業内容 (事業費 千円)	事業名	事業内容 (事業費 千円)	
ア 花いっぱい運動の推進	花の銀行の充実	春・秋の年2回開催する花の銀行支店長会議を通して、市民に花の種等を貸出し、花いっぱいの街づくりを進める。	継続	花の銀行の充実	花の銀行支店 58支店 花の種等の貸出し 花の種 夏・春 40,000袋	花の銀行の充実	継続	公園緑地課
	フラワーロード事業	愛称通り(倉敷中央通り・鷺羽山通り・水島商店街通り)などにフラワーボックスを設置し季節の花で飾る。	継続	フラワーロード事業	年3回約28万株植栽 延長7.7km 4月ペチュニア、6月マツバボタン、11月パンジー	フラワーロード事業	継続	
	花いっぱい事業	駅前から美観地区に至る間にポケット的なスペースにガーデンニングとして飾る。	継続	花いっぱい事業	阿知フラワーポッケ花植栽 (1,869)	花いっぱい事業	継続 (1,890)	
	公共用地の有効利用	下水処理場用地等の公共用地を花いっぱいにし市民に憩いの場を提供する。	継続	玉島E地区フラワーフィールド事業	玉島E地区1.46haにコスモスの種をまき、花を咲かせ、一般開放した。 (3,360)	玉島E地区フラワーフィールド事業	継続 (3,297)	
	もてなし花壇事業	駅・バスステーション及びその周辺商店街等にフラワーボックスを設置し、訪れる人々を花でもてなす。	継続	もてなし花壇事業	同左 もてなし花壇ボックス 1,648個	もてなし花壇事業	継続	
	地区花いっぱい運動	地域の道路沿いにおいて、花を育てるボランティア団体に花の苗や種を無料配布し、地域を花で飾る。	継続	地区花いっぱい運動	同左 94団体	地区花いっぱい運動事業	継続	
	フラワーモニュメントの設置及び花苗の配布	「ハートランド倉敷」に、市民によるフラワーフレズが育てた花苗等でつくったフラワーモニュメントを飾る。終了後は、学校・幼稚園等に花苗を配布する。	継続	フラワーモニュメントの設置及び花苗の配布	ハートランド倉敷のメイン会場を花で飾った。 ・フラワーモニュメント製作 ・立体花壇街路ペナント飾り等 ・フラワーフレズ800人参加 ・花配布幼稚園、学校等施設 (14,700)	フラワーモニュメントの設置及び花苗の配布	継続 (14,746)	
イ 市民による地域緑化への支援	緑化推進モデル地区・学校等の指定	積極的に緑化に取り組む地域・事業所・学校等を緑化推進モデル地区等として指定し、苗木や花苗等の配布、育成管理の技術指導を行い、自主的な緑化活動の促進を図る。	継続	緑化推進モデル地区・学校等の指定	モデル地区の調査	緑化推進モデル地区・学校等の指定	モデル地区の調査	公園緑地課
計	事業数 21	事業費						

4 緑を愛する (1) 緑の奨励

具体的 施策	第3期実施計画(平成18～22年度)		計 画 年 次	19年度実績		20年度計画		所管課
	事業名	事業内容		事業名	事業内容 (事業費 千円)	事業名	事業内容 (事業費 千円)	
ア 花と緑の 顕彰	緑化功労者の表彰	緑化推進、公園管理等に貢献した市民・団体等に対し、その労をねぎらうとともに功績を讃え、緑化に対する意欲を高める。	継続	緑化功労者の表彰	1個人を表彰 坂田隆徳 (5)	緑化功労者の表彰	継続 (29)	公園緑地課
	緑化ポスターコンクールの実施	10月の全国都市緑化月間に、小中学校の児童生徒を対象に、緑化ポスターコンクールを実施し、緑化教育の推進を図る。	継続	緑化ポスターコンクールの実施	応募数 1,587点 (小学校4年～中学校3年生) (671)	緑化ポスターコンクールの実施	継続 (675)	
イ 緑化教育の 推進	樹名板等の設置	公園等の公共施設において、樹名板の取り付けや樹木説明板を整備し、緑を愛する心を醸成する。	継続	樹名板等の設置	公共施設緑化に合わせて行った。	樹名板等の設置	継続	公園緑地課 施設管理者
	学校教育を通しての緑化教育の実践	花の栽培等の学校行事を通して、児童生徒が緑にふれることにより、緑の意義や大切さを学ぶ。	継続	学校教育を通しての緑化教育の実践	花の栽培 工程花壇等の草取り 水やり等	学校教育を通しての緑化教育の実践	継続	
		緑の少年隊の活動支援(県)	継続	緑の少年隊の活動支援(県)	緑の少年隊による募金活動 琴浦南・琴浦東・緑ヶ丘・玉島南小学校の緑の少年隊	緑の少年隊の活動支援(県)	継続	指導課 各学校
	環境教育の推進	年間指導計画に基づく環境教育を推進する。	継続	環境教育の推進	学校訪問を市内1/3の小・中学校で実施	環境教育の推進	継続	
	山の学習・自然教室等の充実	山の学習・自然教室・特別活動などにおける体験学習を通して、緑や自然に対する意識の高揚を図る。	継続	山の学習・自然教室等の充実	山の学習→市内の小学校 63校 自然教室→市内の中学校 26校 自然教室のみ	山の学習・自然教室等の充実	継続	
	自然史博物館事業	倉敷市とその背景にある自然について調査研究、資料の収集保管、展示等環境緑化教育の普及事業を行う。 ・広葉樹林の植物相調査 ・県内の植物分布調査ほか	継続	自然史博物館事業	特別陳列 倉敷市ならびに岡山県の自然に関する総合調査 植物教室ほか 自然観察会 博物館講座 (なし)	自然史博物館事業	継続 (なし)	
								自然史博物館

4 緑を愛する (1)緑の奨励

具体的 施策	第3期実施計画(平成18～22年度)		計 画 年 次	19年度実績		20年度計画		所管課
	事業名	事業内容		事業名	事業内容 (事業費 千円)	事業名	事業内容 (事業費 千円)	
ウ 啓発・広 報活動 の充実	緑に対する意識啓 発	広報くらしき及びテレビ等のマスメディアを通して、緑化意識 の高揚を図る。	継続	広報紙発行事業	広報くらしきを通して、緑化意識の高揚を 図った。広報紙1回掲載 (92,908)	広報紙発行事業	継続 (92,917)	公聴広報課 公園緑地課
			継続	新聞広報事業	新聞を通して緑化意識の高揚を図った。 新聞 1回 (3,056)	新聞広報事業	継続 (3,056)	
			継続	コミュニティメディア 広報事業	未実施	コミュニティメディア 広報事業	コミュニティメディアを通して緑化意識の高 揚を図る。 (7,762)	
	緑化ポスター等の作 成・配布	緑化ポスター・パンフレットを作成・配布し、緑化意識の高揚 を図る。	継続	緑化ポスター等の作 成・配布	「緑化ポスター等の掲示」 春の都市緑化運動月刊(4～6月)全国都 市緑化月間(10月)にポスターを掲示	緑化ポスター等の作 成・配布	継続	公園緑地課
	緑の情報収集と提 供	緑に対する市民意識や市内の緑の分布状況等の調査・研 究により情報を収集し、広く市民に提供する。	継続	緑の情報収集と提 供	情報を収集	緑の情報収集と提 供	継続	
			継続	啓発ビデオの貸出	緑や自然保護に関するビデオ等を収集 し、学校教育・社会教育団体等に貸し出 し、緑化意識の高揚を図った。	啓発ビデオの貸出	継続	市民学習センター (視聴覚室)
エ 緑のイベ ントの開 催	倉敷市さつき展示会 及び菊花展の開催	初夏にさつき展示会、秋に菊花展を開催する。	継続	倉敷市さつき展示会 及の開催	本庁舎展示ホールにおいて5/27～6/ 3の期間に開催 出品点数 165点	倉敷市さつき展示会 の開催	本庁舎展示ホールにおいて5/25～6/ 1の期間に開催。(出品点数179点)	観光振興課
			継続	倉敷市菊花展の開 催	市内において10/21～11/10の期間 に開催した。 出品点数 59点 (1,127)	倉敷市菊花展の開 催	市内において、10月19日～11月15日 に開催予定。 (1,127)	
	くらしき都市緑化フェ アの開催	10月の全国都市緑化月間に「花と緑いっぱいのもち倉敷」を テーマに花市・植木市等の各種行事を展開する。	継続	くらしき都市緑化フェ アの開催	市民団体等により実行委員会を構成し、 「緑化フェア」を開催した。 10/28実施。 市役所西側駐車場及び展示ホール (1,772)	くらしき都市緑化フェ アの開催	継続 (1,772)	公園緑地課
	生垣コンクールの実 施	緑豊かなうらおいのある景観をつくりだしている生垣を対象 に生垣コンクールを実施する。	継続	生垣コンクールの実 施	実施なし。	生垣コンクールの実 施	未定	
	植物クラブ	小・中・高生を対象に博物館周辺で見られる植物の写真撮 影や名前調べを行いホームページで公開する。	継続	植物クラブ	小・中・高生を対象に博物館周辺で見られ る植物の写真撮影や名前調べを行いホー ムページで公開した。 (なし)	植物クラブ	小・中・高生を対象に博物館周辺で見られ る植物の写真撮影や名前調べを行いホー ムページで公開する。 (なし)	自然史博物館
	計	事業数 14 事業費						

1 緑を守る (1)自然との共生

具体的 施策	第3期実施計画(平成18～22年度)		計 画 年 次	19年度実績		20年度計画		所管課
	事業名	事業内容		事業名	事業内容 (事業費 千円)	事業名	事業内容 (事業費 千円)	
ウ 森林・農 用地の 緑の保 全	水源林管理事業	間伐や撫育により水源林の保全を図る。	継続	水源林管理事業	新見市 220ha (19, 905)	水源林管理事業	新見市 220ha (17, 825)	農林水産課
	育成天然林整備事業	樹種転換事業—公益的機能松林を守るため、周辺松林を 広葉樹林等への転換を行う。 (倉敷・児島・玉島 10ha)	継続	育成天然林整備事業	松林保護樹林帯緊急造成事業 「改良1」 5ha (2, 715)	育成天然林整備事業	松林保護樹林帯緊急造成事業 「改良1」 5ha (2, 715)	
	林野火災予防啓発・ 広報	地区山火事予防協議会を中心に情報収集及び啓発活動を 推進する。	継続	林野火災予防啓発・ 広報	山火事予防チラシの配布 山火事予防協議会の開催 山火事予防看板の設置 山火事予防広報活動 (136)	林野火災予防啓発・ 広報	継続 (136)	
		山火事予防看板設置事業 幹線道路沿いや山道等に、タバコの投げ捨て防止の呼びか けを重点にした山火事予防看板を設置及び老朽化に伴う更 新を行う。	継続	山火事予防看板設 置事業	幹線道路沿いや山道等に、タバコの投げ 捨て防止の呼びかけを重点にした山火事 予防看板の点検を実施した。 備中県民局から山火事予防啓発物品とし てのぼり10枚受け取り。	山火事予防看板設 置事業	幹線道路沿いや山道等に、タバコの投げ 捨て防止の呼びかけを重点にした山火事 予防看板の設置、点検及び老朽化に伴う 更新及び補修を実施する。	消防予防課
		山火事予防啓発バレード 管内の山火事予防重点地域で、啓発バレードを実施し、広く 地域住民に山火事予防意識の高揚を図る。	継続	山火事予防啓発バ レード	未実施	山火事予防啓発バ レード	管内の山火事予防重点地域で、啓発バ レードを実施し、広く地域住民に山火事予 防意識の高揚を図る。	
		山林火災防御訓練 管内の山火事予防重点地域で、林野火災防御訓練を実施し 、地域住民に山火事予防意識の高揚を図る。	継続	山林火災防御訓練	管内の山火事予防重点地域で林野火災 防御訓練を実施し、地域住民に山火事予 防意識の高揚を図った。	山林火災防御訓練	管内の山火事予防重点地域で林野火災 防御訓練を実施し、地域住民に山火事予 防意識の高揚を図る。	
エ 河川・海 浜の緑 の保全	倉敷川植栽管理事業	ふるさとの川整備事業により、整備した。 倉敷川沿いの河川緑地、親水公園等の維持管理に努める とともに、絶滅危惧種に指定されたミズアオイの自生地の整 備・保全に努める。	継続	倉敷川植栽管理	・倉敷川植栽管理(22, 578) ・倉敷川ミズアオイ自生地整備(1, 337)	倉敷川植栽管理	倉敷川沿いの植栽管理を行うとともにミズ アオイ自生地の保全に努める。	耕地水路課

1 緑を守る (2)緑の活用

ア 探鳥コ ース・野鳥 観察地 の設定	探鳥コース・野鳥観 察地の設定	既設コースの案内板などの補修を随時行う。 探鳥に適した場所を探鳥コースとして指定し、案内板を設置 する。	継続	探鳥コース・野鳥観 察地の設定	新規探鳥コースの選定に向けて、事前調 査を行った。 (0)	探鳥コース・野鳥観 察地の設定	新規探鳥コースの選定に向けて、事前調 査を行う。また、船穂に探鳥コースを設置 する。 (240)	環境政策課
イ 水源の 森づくり 植樹の つどい	水源の森づくり植樹 のつどい	森林の持つ公益的機能の一つである水源かん養機能を有 した「森と水の源泉となる森林」を造成し、水源の確保を図る とともに、上流と下流での住民の交流を深める。	継続	水源林造成事業	・水源の森づくり植樹のつどい 平成19年度は実施なし。	水源林造成事業	・水源の森づくり植樹のつどい 新見市大佐の造林地において、倉敷市 民、新見市民の参加による植樹のつどい を開催する。 (1, 090)	農林水産課
			継続	水源の森整備事業	水源林測量設計 新見市大佐21.19ha 平成14年度植栽地 約8.96haの下刈 り実施 (9, 837)	水源の森整備事業	水源林造成 新見市大佐 4.23ha コナラ、サクラ、モミジ、トチノキ等 (16, 000)	
ウ 緑のリサ イクル	緑のリサイクル事業	緑豊かな街づくりを推進するため、不要になった樹木を市が 譲り受け、希望者に譲渡することにより、樹木の有効な活用 を図る。	継続	緑のリサイクル事業	一般公開は未実施。 不要樹木の提供16件・246本 (289)	緑のリサイクル事業	平成21年1～2月に公開予定 サザンカ、ツツジほか (1263)	公園緑地課
計	事業数 18	事業費						

2 緑を増やす (1) 公共の緑化

具体的 施策	第3期実施計画(平成18～22年度)		計 画 年 次	19年度実績		20年度計画		所管課
	事業名	事業内容		事業名	事業内容 (事業費 千円)	事業名	事業内容 (事業費 千円)	
ウ 河川・海 浜の緑 化								環境政策課 耕地水路課
エ その他 の公共 施設等 の緑化	保育園花いっぱい 事業	地域の人が安らぐ空間づくりとして、市内保育園の花壇の整備、充実を図る。	継続	保育園花いっぱい 事業	地域の人が心安らぐ空間づくりとして市内 24園2分園の花壇の整備充実を図った。	保育園花いっぱい 事業	地域の人が心安らぐ空間づくりとして市内 23園2分園の花壇の整備充実を図る。	保育課
	公共施設緑化事業	緑豊かな街並み空間をつくるため、保育園・幼稚園・学校等の既存のコンクリート塀等を撤去し、生垣設置を進める。	継続	公共施設緑化事業	学校等のブロック塀を生垣にした。 第二福田小学校 (1, 291)	公共施設緑化事業	第三福田小学校 (2, 000)	公園緑地課
	ポンプ場の場内緑 化整備	下水整備に伴うポンプ場に植栽を行うことによって、緑豊かな周辺環境整備をする。	継続	ポンプ場の場内緑 化整備	玉島下水処理場内に花壇を整備した。 年3回植替 面積 140㎡ ペチュニア 350株 1回 マツバボタン 350株 1回 パンジー 350株 1回	ポンプ場の場内緑 化整備	玉島下水処理場内に花壇を整備する。 年3回植替 面積 140㎡ ペチュニア 350株 1回 マツバボタン 350株 1回 パンジー 350株 1回	下水施設課
	学校緑化整備	情操教育として学校緑化の推進を図る。	継続	学校緑化整備	情操教育として学校緑化の推進 中洲小学校 レッドロビン 28本 沙美小学校 マメツゲ 65本 川辺小学校 ソメイヨシノ 3本 倉敷南小学校 ヤマザクラ 40本 セイヨウカナメモミ 23 8本 ムベキ 392ポット (2, 997)	学校緑化整備	未定	教育施設課
オ 遊休地 の緑化	遊休地の植栽	使用されていない遊休地に暫定的に花や低木を植栽し、緑の空間をつくる。	継続	遊休地の植栽	各施設で実施	遊休地の植栽	継続	関係課
	地区花花壇の促進	使用されていない遊休地を、地区花いっぱい団体に提供し、地区花花壇として活用する。	継続	地区花花壇の促進	使用されていない場所を、地区花いっぱい団体に提供し、地区花花壇として活用した。	地区花花壇の促進	継続	公園緑地課
	子ども広場の整備	子ども広場の整備及び維持管理を図る。	継続	子ども広場の整備	子ども広場の整備及び維持管理 (3, 291)	子ども広場の整備	継続 (2, 143)	生涯学習課
	市民農園整備事業	遊休農地を利用した市民農園の維持管理を行う。	継続	市民農園維持管理	遊休農地を利用した市民農園の維持管理 (3, 768)	市民農園維持管理	継続 (4, 072)	農林水産課
			継続	市民農園開設事業	遊休農地を利用した市民農園の開設を行った。 福島第2市民農園23区画、昭和市民農園28区画 (5, 275)	市民農園開設事業	未定	

3 緑を育てる (1)緑の維持管理

具体的 施策	第3期実施計画(平成18～22年度)		計 画 年 次	19年度実績		20年度計画		所管課
	事業名	事業内容		事業名	事業内容 (事業費 千円)	事業名	事業内容 (事業費 千円)	
ア ボラン ティア活 動との連 携	コミュニティ活動との連携	自治会、子ども会、老人クラブ等との連携を図り、地域に密着した公園等の維持管理を図る。	継続	コミュニティ活動との連携	自治会、子ども会、老人クラブ等との管理委託契約による公園等の維持管理	コミュニティ活動との連携	継続	公園緑地課
	ボランティア活動との連携	ボランティア団体と連携を図り、街路や公園緑地課の維持管理体制づくりを進める。	継続	ボランティア活動との連携	ボランティア団体と連携を図り、街路や公園の意地管理体制や緑化推進づくりを進めた。 福田公園 清掃活動 酒津公園 花苗植付活動	ボランティア活動との連携	継続	
イ 緑化知 識の向 上	パンフレットの作成・配布	緑の意義や維持管理に関するパンフレット等を作成・配布し、緑化知識の向上を図る。	継続	パンフレットの作成・配布	花と緑の推進会議においてパンフレット配布	パンフレットの作成と配布	継続	市民学習センター 各公民館
	講習会等の実施	講習会の実施や緑の相談所を通して、緑の育て方や維持管理について知識の向上を図る。	継続	講習会等の実施	花と緑の推進会議において講演会を実施	講習会等の実施	継続	
	講座の開催	講座を通して、庭づくり、花の栽培、剪定等の知識の向上を図る。	継続	講座の開設	市民学習センターでは、「夏休み家族で高梁川源流探検！」を開催し、参加者の水源の保全や緑化に対する意識の高揚を図った。また、「大菊づくりに挑戦してみよう」を開催し、菊の栽培に関する知識の習得とともに、緑化に対する意識の高揚を図った。(255) 公民館では、「家庭園芸」、「山野草」、「盆栽」、「ガーデニング」などの講座を開催し、植物の栽培に関する知識の習得とともに、緑化に対する意識の高揚を図った。	講座の開設	市民学習センターでは、「大菊づくりに挑戦してみよう」を開催し、菊の栽培に関する知識の習得とともに、緑化に対する意識の高揚を図る。 公民館では、「家庭園芸」、「山野草」、「盆栽」、「ガーデニング」などの講座を開催し、植物の栽培に関する知識の習得とともに、緑化に対する意識の高揚を図る。	
ウ 緑の維 持管理 体制の 強化	都市公園の管理	市民生活にゆとりとうるおいを与える都市公園の適正な維持管理を行う。	継続	都市公園の管理	都市公園の適正な維持管理 都市公園 627箇所 遊園 269箇所 (430, 526)	都市公園の管理	継続 都市公園 643箇所 遊園 269箇所 (395, 339)	公園緑地課 児島建設課 玉島建設課 真備建設課 船穂支所
	街路樹・緑地帯の管理	緑豊かな景観をつくる街路樹や緑地帯の適正な維持管理を行う。	継続	街路樹・緑地帯の管理 沙美緑地管理	街路樹、緑地帯の維持管理 使用状況の監視および不正使用の排除 (111, 296) (国県補助等2, 056)	街路樹・緑地帯の管理 沙美緑地管理	継続 (118, 118) (国県補助等2, 084)	
	公園等清掃管理委託事業	高齢者の生きがい対策事業として地域の公共の公園等の清掃管理を委託する。	継続	公園等清掃管理委託事業	高齢者の生きがい対策事業として地域の公共の公園等の清掃管理を委託した。 (46, 522)	公園等清掃管理委託事業	継続 (46, 916)	高齢福祉課
	瀬戸内海国立公園及び園地の管理	瀬戸内海国立公園及び園地の管理	継続	瀬戸内海国立公園及び園地の管理	瀬戸内海国立公園及び園地の管理 L・県補助等530 (23, 245)	瀬戸内海国立公園及び園地の管理	継続 (24, 136)	公園緑地課 児島建設課
	鷺羽山ビジターセンター及び田之浦パークセンターの維持管理	鷺羽山ビジターセンター及び田之浦パークセンターの維持管理	継続	鷺羽山ビジターセンター及び田之浦パークセンターの維持管理	鷺羽山ビジターセンター及び田之浦パークセンターの維持管理 (8, 322) (国・県補助等3, 493)	鷺羽山ビジターセンター及び田之浦パークセンターの維持管理	継続 (9, 017) (国・県補助等3, 942)	
	民間施設等の緑の維持管理の充実	民間施設において積極的かつ適正に緑の維持管理を行うよう推奨する。	継続	民間施設等の緑の維持管理の充実	緑の相談で対応した。	民間施設等の緑の維持管理の充実	緑の相談で対応する。	総務課 施設管理者
	公共施設等の緑の維持管理の充実	市庁舎をはじめとする公共施設において、適正な緑の維持管理を行う。	継続	公共施設等の緑の維持管理の充実	市庁舎緑地管理業務委託 市庁舎緑地除草等業務 市庁舎緑地内剪定等業務 (5, 490)	公共施設等の緑の維持管理の充実	継続 (5, 574)	

4 緑を愛する (1) 緑の奨励

具体的 施策	第3期実施計画(平成18～22年度)		計 画 年 次	19年度実績		20年度計画		所管課
	事業名	事業内容		事業名	事業内容 (事業費 千円)	事業名	事業内容 (事業費 千円)	
ア 花と緑の 顕彰	緑化功労者の表彰	緑化推進、公園管理等に貢献した市民・団体等に対し、その労をねぎらうとともに功績を讃え、緑化に対する意欲を高める。	継続	緑化功労者の表彰	1個人を表彰 坂田隆徳 (5)	緑化功労者の表彰	継続 (29)	公園緑地課
	緑化ポスターコンクールの実施	10月の全国都市緑化月間に、小中学校の児童生徒を対象に、緑化ポスターコンクールを実施し、緑化教育の推進を図る。	継続	緑化ポスターコンクールの実施	応募数 1,587点 (小学校4年～中学校3年生) (671)	緑化ポスターコンクールの実施	継続 (675)	
イ 緑化教 育の推 進	樹名板等の設置	公園等の公共施設において、樹名板の取り付けや樹木説明板を整備し、緑を愛する心を醸成する。	継続	樹名板等の設置	公共施設緑化に合わせて行った。	樹名板等の設置	継続	公園緑地課 施設管理者
	学校教育を通しての緑化教育の実践	花の栽培等の学校行事を通して、児童生徒が緑にふれることにより、緑の意義や大切さを学ぶ。	継続	学校教育を通しての緑化教育の実践	花の栽培 工程花壇等の草取り 水やり等	学校教育を通しての緑化教育の実践	継続	
		緑の少年隊の活動支援(県)	継続	緑の少年隊の活動支援(県)	緑の少年隊による募金活動 琴浦南・琴浦東・緑ヶ丘・玉島南小学校の緑の少年隊	緑の少年隊の活動支援(県)	継続	指導課 各学校
	環境教育の推進	年間指導計画に基づく環境教育を推進する。	継続	環境教育の推進	学校訪問を市内1/3の小・中学校で実施	環境教育の推進	継続	
	山の学習・自然教室等の充実	山の学習・自然教室・特別活動などにおける体験学習を通して、緑や自然に対する意識の高揚を図る。	継続	山の学習・自然教室等の充実	山の学習→市内の小学校 63校 自然教室→市内の中学校 26校 自然教室のみ	山の学習・自然教室等の充実	継続	
	自然史博物館事業	倉敷市とその背景にある自然について調査研究、資料の収集保管、展示等環境緑化教育の普及事業を行う。 ・広葉樹林の植物相調査 ・県内の植物分布調査ほか	継続	自然史博物館事業	特別陳列 倉敷市ならびに岡山県の自然に関する総合調査 植物教室ほか 自然観察会 博物館講座 (なし)	自然史博物館事業	継続 (なし)	
								自然史博物館

5 緑を支える (1)緑化推進体制の充実

具体的 施策	第3期実施計画(平成18~22年度)		計画 年次	19年度実績		20年度計画		所管課
	事業名	事業内容		事業名	事業内容 (事業費 千円)	事業名	事業内容 (事業費 千円)	
ア 市民・企業・行政 の連携	市民・企業・行政の連携	市民、団体、企業等へ緑についての情報提供や働きかけを行うなど、さまざまな機会をとらえて連携を図り、一体となって緑の街づくりを推進する。	継続	市民・企業・行政の連携	市民、団体等へ緑についての情報提供を呼びかけた。	市民・企業・行政の連携	継続 植樹祭参加	公園緑地課
イ 緑化推進団体 等の育成	自然保護団体の育成	「倉敷の自然をまもる会」に対し補助金を交付し、育成を図る。	継続	自然保護団体の育成	自然保護団体である「倉敷の自然をまもる会」へ補助金を交付した。 (180)	自然保護団体の育成	各種自然保護団体へ活動支援を行う。 (180)	環境政策課
	緑化推進員の育成	緑化推進員の研修を実施するなど知識向上を図るとともに、増員・強化を図る。	継続	緑化推進員の育成	花と緑の推進会議で緑に関する講演会を実施した。また、同時に花や緑に関する冊子を配布した。 「あなたも緑のお医者さん」 「自然観察けんこうウォーキング」 「花と緑のガーデニングノート」 「緑のガーデンハンドブック」	緑化推進員の育成	花と緑の推進会議で緑に関する講演会を開催。研修を実施するなど、知識向上を図るとともに増員強化を図る。 6月中旬頃研修視察予定。	公園緑地課
	緑化推進団体の育成・拡充	既設の緑化推進団体の育成を図るとともに、情報交換・交流の場を提供し、団体間のネットワーク化を図る。また、新たな団体づくりを支援・育成する。	継続	緑化推進団体の育成・拡充	花と緑の推進会議(3月・8月) ・緑化推進員連絡会 ・花と緑の推進員連絡会 ・地区花いっぱい団体連絡会	緑化推進団体の育成・拡充	継続	
ウ 緑化相談機能 の充実	緑の相談所の充実	緑化相談所の開設回数、場所等の拡大を図るとともに、相談員の知識向上を図り、広く市民の相談に応じる体制の充実を図る。	継続	緑の相談所の充実	・随時公園緑地課で受け付けた。 ・緑化フェア場内に相談コーナーを設置。 ・記念樹配布時に緑化推進員が相談を受けた。	緑の相談所の充実	継続	
エ 他機関との連携 及び庁内組織 の充実	庁内組織の充実	緑化推進本部の充実を図るとともに、関係部局相互の連携を図り、総合的な緑化の推進を図る。	継続	庁内組織の充実	緑化推進本部を中心に緑の基本計画(改訂版)を配布した。	庁内組織の充実	継続	公園緑地課
	他機関との連携	国・県その他関係機関との連携により総合的かつ効果的な緑化の推進を図る。	継続	他機関との連携	(社)岡山県緑化推進協会会員として国・県等と連携	他機関との連携	継続	
オ 緑化センター の整備	緑化センターの整備	緑に対する理解を深めるための講習会や研修・学習のできる施設や緑の相談所等を設置した緑化センターを整えていく。	継続	緑化センターの整備	緑化センター・緑化植物園等の情報を収集。	緑化センターの整備	継続	

5 緑を支える (2)緑化基金の充実

ア 募金活動 の充実	募金活動の充実	緑化基金の拡大を図るため、PRパンフレット等の配布を通して、広く市民や企業に呼びかけ寄付の協力を求める。	継続	募金活動の充実	緑の募金箱設置 寄付9件 61,895円	募金活動の充実	継続	公園緑地課
イ 運用事業 の充実	緑化基金運用事業の充実	基金の利息により、民有地緑化事業の充実を図る。 ・生垣設置補助金 ・生垣コンクール ・緑の相談所	継続	緑化基金運用事業の充実	生垣設置補助金 17件 650千円	緑化基金運用事業の充実	継続	
計	事業数 10	事業費						

5 緑を支える (1)緑化推進体制の充実

具体的 施策	第3期実施計画(平成18~22年度)		計画 年次	19年度実績		20年度計画		所管課
	事業名	事業内容		事業名	事業内容 (事業費 千円)	事業名	事業内容 (事業費 千円)	
ア 市民・企業・行政 の連携	市民・企業・行政の連携	市民、団体、企業等へ緑についての情報提供や働きかけを行うなど、さまざまな機会をとらえて連携を図り、一体となって緑の街づくりを推進する。	継続	市民・企業・行政の連携	市民、団体等へ緑についての情報提供を呼びかけた。	市民・企業・行政の連携	継続 植樹祭参加	公園緑地課
イ 緑化推進団体 等の育成	自然保護団体の育成	「倉敷の自然をまもる会」に対し補助金を交付し、育成を図る。	継続	自然保護団体の育成	自然保護団体である「倉敷の自然をまもる会」へ補助金を交付した。 (180)	自然保護団体の育成	各種自然保護団体へ活動支援を行う。 (180)	環境政策課
	緑化推進員の育成	緑化推進員の研修を実施するなど知識向上を図るとともに、増員・強化を図る。	継続	緑化推進員の育成	花と緑の推進会議で緑に関する講演会を実施した。また、同時に花や緑に関する冊子を配布した。 「あなたも緑のお医者さん」 「自然観察けんこうウォーキング」 「花と緑のガーデニングノート」 「緑のガーデンハンドブック」	緑化推進員の育成	花と緑の推進会議で緑に関する講演会を開催。研修を実施するなど、知識向上を図るとともに増員強化を図る。 6月中旬頃研修視察予定。	公園緑地課
	緑化推進団体の育成・拡充	既設の緑化推進団体の育成を図るとともに、情報交換・交流の場を提供し、団体間のネットワーク化を図る。また、新たな団体づくりを支援・育成する。	継続	緑化推進団体の育成・拡充	花と緑の推進会議(3月・8月) ・緑化推進員連絡会 ・花と緑の推進員連絡会 ・地区花いっぱい団体連絡会	緑化推進団体の育成・拡充	継続	
ウ 緑化相談機能 の充実	緑の相談所の充実	緑化相談所の開設回数、場所等の拡大を図るとともに、相談員の知識向上を図り、広く市民の相談に応じる体制の充実を図る。	継続	緑の相談所の充実	・随時公園緑地課で受け付けた。 ・緑化フェア場内に相談コーナーを設置。 ・記念樹配布時に緑化推進員が相談を受けた。	緑の相談所の充実	継続	
エ 他機関との連携 及び庁内組織 の充実	庁内組織の充実	緑化推進本部の充実を図るとともに、関係部局相互の連携を図り、総合的な緑化の推進を図る。	継続	庁内組織の充実	緑化推進本部を中心に緑の基本計画(改訂版)を配布した。	庁内組織の充実	継続	公園緑地課
	他機関との連携	国・県その他関係機関との連携により総合的かつ効果的な緑化の推進を図る。	継続	他機関との連携	(社)岡山県緑化推進協会会員として国・県等と連携	他機関との連携	継続	
オ 緑化センター の整備	緑化センターの整備	緑に対する理解を深めるための講習会や研修・学習のできる施設や緑の相談所等を設置した緑化センターを整えていく。	継続	緑化センターの整備	緑化センター・緑化植物園等の情報を収集。	緑化センターの整備	継続	

5 緑を支える (2)緑化基金の充実

ア 募金活動 の充実	募金活動の充実	緑化基金の拡大を図るため、PRパンフレット等の配布を通して、広く市民や企業に呼びかけ寄付の協力を求める。	継続	募金活動の充実	緑の募金箱設置 寄付9件 61,895円	募金活動の充実	継続	公園緑地課
イ 運用事業 の充実	緑化基金運用事業の充実	基金の利息により、民有地緑化事業の充実を図る。 ・生垣設置補助金 ・生垣コンクール ・緑の相談所	継続	緑化基金運用事業の充実	生垣設置補助金 17件 650千円	緑化基金運用事業の充実	継続	
計	事業数 10	事業費						

水島コンビナート立地企業と連携したエコ通勤の実施について

倉敷市交通政策課

1 事業目的

公共交通機関の利用促進等により、自家用自動車からCO₂排出量の少ない公共交通等へ転換することで、地球温暖化防止や公共交通の維持・充実を図るため、一人ひとりが環境及び交通に関する課題について考え、普段の通勤を自動車から水島臨海鉄道を中心とした公共交通等に、転換してもらうための可能性を探り、CO₂削減量削減効果を検証する。

また、水島コンビナート地域における、今後の低炭素地域づくり計画の方向性について検討し、エコ通勤の推進及び地域の活性化を図る。

2 実施地区選定理由

水島地区にある水島コンビナートは、約2万2千人の従業員が勤務し、市内従業員数の57%を占めるなど、全国的にも有数な工業地帯であることから、水島臨海鉄道等の公共交通機関を活用し、エコ通勤に向けた取り組みを実施することにより、高い事業効果が期待できる。

3 事業名 低炭素地域づくり面的対策推進事業（環境省直轄事業）

4 検討組織

水島コンビナート・エコ通勤検討協議会（会長 岡山大学谷口教授）

構成委員：水島コンビナート主要企業8社、企業労働組合、（社）倉敷観光コンベンションビューロー、倉敷商工会議所、倉敷商店街振興連盟、水島商店街振興連盟、西日本旅客鉄道㈱岡山支社、水島臨海鉄道㈱、（社）岡山県バス協会、吉備の国地球温暖化対策地域協議会、岡山県、倉敷市、コンサルタント

オブザーバー：環境省、国土交通省

※企業8社

JFEスチール㈱西日本製鉄所、㈱クラレ倉敷事業所、新日本石油精製㈱水島製油所、
㈱ジャパンエナジー水島製油所、旭化成ケミカルズ㈱水島製造所、三菱化学㈱水島事業所、
三菱ガス化学㈱水島工場、三菱自動車工業㈱水島製作所

※平成20年度は協議会を3回開催（第1回9/11、第2回10/22、第3回1/29）

5 H20年度事業内容

（1）エコ通勤実証実験の実施

11月18日（火）～28日（金）の平日に、水島コンビナートの主要な企業に自動車通勤している従業員を対象に、水島臨海鉄道等を活用したエコ通勤を実施

- ・水島臨海鉄道を利用し、最寄り駅（水島駅、三菱自工前駅等）から企業まで臨時シャトルバスを運行
- ・既存路線バス、自転車、徒歩で通勤
- ・エコ通勤者（ノーマイカー通勤者）に対し、公共交通の情報や各種サービス（参加特典等）を提供

- ・水島コンビナート主要企業8社の従業員13,200人のうち1,000人に対し、実証実験の事前事後にエコ通勤アンケートを行い、エコ通勤を実施したシャトルバス利用者、レンタサイクル利用者にも直接アンケートを実施

(2) 自動車利用抑制に向けた検討及びCO₂排出量削減効果の検証

6 実証実験の結果

- ・水島コンビナート主要企業8社のマイカー通勤者総数12,100人のうち、実証実験期間中にエコ通勤を実施した人は1日あたり約220人であった。うち、シャトルバス利用者は約56人、自転車利用者は約104人であった。
- ・実証実験期間中にCO₂は約500kg/日削減され、削減率は約1%となる。これは、1人当たり約2.3kg/日(≒ガソリン1Lの燃焼)を削減したことになる。
- ・従業員の居住地やアンケート結果から、エコ通勤が実施可能な人は約1,100人と推測される。仮にこの方々が毎日エコ通勤すれば、CO₂は約2,500kg/日削減でき、削減率は5%となる。

7 今後の予定

- ・平成21年度も環境省の支援事業として、エコ通勤検討協議会を開催し、エコ通勤の具体策を検討・実施予定
- ・「できることから」「できるペースで」「できる人から」を理念に持続的なエコ通勤の実施に取り組む
- ・現在の協議会参加8社以外の水島コンビナート企業にエコ通勤の取組を拡大させる

8 予定スケジュール

平成20年度

- | | |
|-----------|--------------------------------|
| 10月中旬 | 水島コンビナート企業主要8社の従業員に対し事前アンケート調査 |
| 11月18～28日 | ノーマイカー通勤の実施(実証実験) |
| 12月 | 実証実験後アンケート調査 |
| 2月 | 実験効果の検証 |

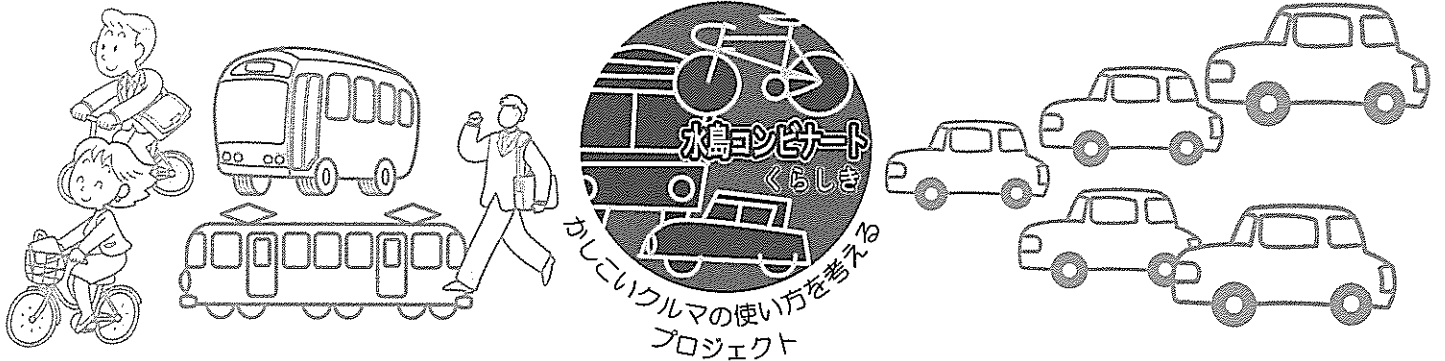
平成21年度 水島コンビナート地域におけるエコ通勤の取り組みの検討

平成22年度 他企業へのエコ通勤拡大

担当(事務局) 倉敷市交通政策課 担当: 古谷、下村	Tel 426-3545
----------------------------------	--------------

水島コンビナート くらしき

エコ通勤



「エコ通勤」
とは…



本でも読みながら…
「バス・電車」
で通勤

健康的に…
「自転車・徒歩」
で通勤

会社の同僚と一緒に…
クルマの「あいのり」
で通勤

毎日は難しくても、まずは…
自分のペースでエコ通勤を心がけてみませんか。

環境にやさしい交通手段で通勤する

KICK OFF

**水島コンビナート
エコ通勤実証実験
実施**

平成20年

11月18日(火)▶28日(金)の平日

水島東部:18日(火)~21日(金) 水島西部・玉島:25日(火)~28日(金)

この機会に、クルマからバス・電車・自転車・徒歩など、地球にやさしい交通手段で通勤する「エコ通勤」にあなたも参加してみませんか。

水島コンビナートで、無料のシャトルバス・レンタルサイクルの実証実験をあわせて行います。(詳細は裏をご覧ください)

わたしたちは、地球にやさしい取組を応援します。

JFEスチール株式会社・株式会社クラレ・新日本石油精製株式会社・株式会社ジャパンエナジー・旭化成ケミカルズ株式会社
三菱化学株式会社・三菱ガス化学株式会社・三菱自動車工業株式会社・日本労働組合総連合会岡山連合会倉敷地域協議会
西日本旅客鉄道株式会社・水島臨海鉄道株式会社・両備ホールディングス株式会社・下津井電鉄株式会社
水島商店街振興連盟・水島料飲旅館組合・倉敷商店街振興連盟・倉敷料飲環境衛生同業組合
倉敷商工会議所・倉敷観光コンベンションビューロー・吉備の国地球温暖化対策地域協議会・岡山県・倉敷市

主催:水島コンビナート・エコ通勤検討協議会

後援:環境省中国四国地方環境事務所・国土交通省中国運輸局

エコ通勤実証実験



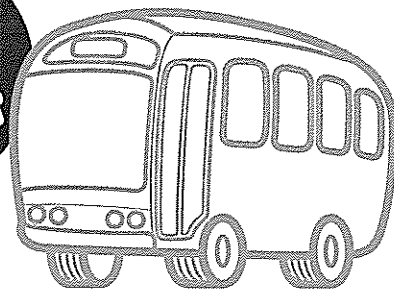
水島東部 18日(火)～21日(金)

三菱化学・旭化成ケミカルズ・ジャパンエナジー

水島西部 25日(火)～28日(金)

三菱自動車工業・JFEスチール・三菱ガス化学・新日本石油精製・クラレ

運賃無料



シャトルバスを運行します!!

実証実験の期間中、水島臨海鉄道の三菱自工前駅と水島駅からどなたでも利用できる無料のシャトルバスを運行します。



【この地図は、国土院の承認を得て、同院発行の5万分の1地形図を複製したものである。(承認番号 平20 中復、第62号)】

**レンタル
サイクル
募集**

無料で利用できる
専用レンタルサイクルで、
エコ通勤をしてみませんか。

利用料金: 無料

利用期間: 18日(火)～21日(金)

水島東部 [三菱化学・旭化成ケミカルズ・ジャパンエナジー]

25日(火)～28日(金)

水島西部 [三菱自動車工業・JFEスチール・三菱ガス化学・新日本石油精製]

期間中なら、いつからでも期日まで利用できます。期日の前でもご返却できます。ただし、事前申込みと利用アンケート調査のご記入が必要です。

申込み方法: メールまたはFAXで先着順!!

アドレス: eco.rental@gmail.com FAX: 06-6398-2675

事務局: 株式会社オリエンタルコンサルタンツ

申込みには、お名前、お勤め先、所属部署、勤務地の住所、勤務地の電話、携帯電話をご記入の上、お申し込みください。

申込み期日: 平成20年11月12日(水)まで

引き渡し方法: 事前に鍵をお送りし、レンタルサイクルを水島駅の駐輪場でお引き渡します。

詳細についてきましては、お送りします利用の手引きをご覧ください。申込者が多数の場合は、お断りする場合があります。

シャトルバス運行時刻表

西部路線: 三菱自工前駅から循環(左回)

【朝便】三菱自工前駅から循環(左回)						
水島臨海鉄道 三菱自工前駅	到着時刻	6:08	6:51	7:27	7:44	8:26

バス停	三菱自工前駅	6:15	6:30	7:00	7:15	7:30	7:47	8:00	8:30
	JFE正門前	6:19	6:34	7:04	7:19	7:34	7:51	8:04	8:34
	JFE南門前	6:20	6:35	7:05	7:20	7:35	7:52	8:05	8:35
	新日本石油精製前	6:22	6:37	7:07	7:22	7:37	7:54	8:07	8:37
	三菱ガス化学東門	6:24	6:39	7:09	7:24	7:39	7:56	8:09	8:39
	三菱自工前駅	6:26	6:41	7:11	7:26	7:41	7:58	8:11	8:41

【夕便】三菱自工前駅から循環(左回)

バス停	三菱自工前駅	15:11	15:51	16:22	16:38	17:09	17:26	18:03	18:44	19:17	19:36
	JFE正門前	15:15	15:55	16:26	16:42	17:13	17:30	18:07	18:48	19:21	19:40
	JFE南門前	15:16	15:56	16:27	16:43	17:14	17:31	18:08	18:49	19:22	19:41
	新日本石油精製前	15:18	15:58	16:29	16:45	17:16	17:33	18:10	18:51	19:24	19:43
	三菱ガス化学東門	15:20	16:00	16:31	16:47	17:18	17:35	18:12	18:53	19:26	19:45
	三菱自工前駅	15:23	16:03	16:34	16:50	17:21	17:38	18:15	18:56	19:29	19:48

水島臨海鉄道 三菱自工前駅	発車時刻	15:33	16:13	16:44	17:00	17:31	17:48	18:25	19:06	19:39	19:58
------------------	------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

※シャトルバス運行時間は、交通事情等により変動があることをご了承ください。

東部路線: 水島駅～Jエナジー正門前

【朝便】水島駅～Jエナジー正門前						
水島臨海鉄道 水島駅	到着時刻	6:06	6:49	7:24	7:42	

主なバス停	水島駅前	6:11	6:54	6:57	7:28	7:32	8:06
	三菱化学前	6:22	7:07	7:10	7:45	7:49	8:17
	旭化成正門前	6:25	7:10	7:13	7:48	7:52	8:20
	Jエナジー正門	6:27	7:12	7:15	7:50	7:54	8:22

朝便は、Jエナジー正門から水島駅に向かうバスの運行はございません。

【夕便】Jエナジー正門前～水島駅													
主なバス停	Jエナジー正門	15:55	16:26	16:42	17:13	17:30	17:50	18:10	18:50	19:21	19:40	20:18	20:55
	旭化成正門前	15:56	16:27	16:43	17:14	17:31	17:51	18:11	18:51	19:22	19:41	20:19	20:56
	三菱化学前	15:58	16:29	16:45	17:16	17:33	17:53	18:13	18:53	19:24	19:43	20:21	20:58
	水島駅前	16:11	16:42	16:58	17:29	17:46	18:06	18:26	19:06	19:37	19:56	20:34	21:11

水島臨海鉄道 水島駅	発車時刻	16:16	16:47	17:03	17:34	17:51	18:11	18:31	19:11	19:42	20:01	20:39	21:16
---------------	------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

水島商店街へ	水島駅前(発)	16:13	16:44	17:00									
	水島商店街(降車のみ)	16:16	16:47	17:03					17:48	18:08	18:28	19:08	19:39
	イオンタウン水島駅前(降車のみ)	16:18	16:49	17:05					17:51	18:11	18:31	19:11	19:42

夕便は、水島からJエナジー正門に向かうバスの運行はございません。水島商店街では、どこでも自由に降りることができます。

お問い合わせ先【事務局】: 倉敷市 交通政策課 電話番号: 086-426-3545(直)

※この用紙は再生紙を使用しています。